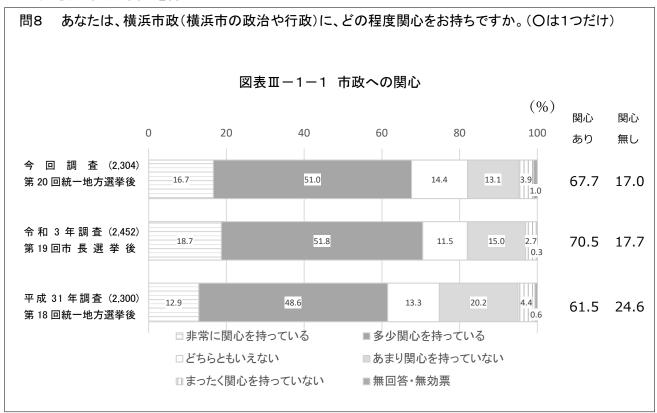
Ⅲ 政治意識

- 1 市政への関心
 - ◇ 横浜市政に関心を持っている人は 67.7%



横浜市政への関心について聞いたところ、「非常に関心を持っている」(16.7%)と「多少関心を持っている」(51.0%)を合わせた『関心がある(計)』は67.7%となっている。一方、「あまり関心を持っていない」(13.1%)と「まったく関心を持っていない」(3.9%)を合わせた『関心がない(計)』は17.0%となっている。

令和3年調査(第19回 市長選挙後)と比較すると、『関心がある(計)』(67.7%)、『関心がない(計)』(17.0%) はともに減少している。(図表Ⅲ-1-1)

区別にみると、『関心がある(計)』は、「港北区」が77.9%で最も多く、次いで「保土ケ谷区」(75.2%)、「西区」(74.6%)、「戸塚区」(71.4%)、「港南区」(70.0%)になっている。また、『関心がない(計)』は、「港北区」(7.9%)のみ1割を下回っている。(図表III-1-2)



性・年齢別にみると、『関心がある(計)』は、男女ともおおむね高い年代ほど割合が高くなる傾向があり、男女ともに 50 代以上で 7 割を超えている。一方、『関心がない(計)』は、 $18\sim24$ 歳で「男性」(38.9%)、「女性」(33.6%) と男女ともに多くなっている。(図表 $\Pi-1-3$)

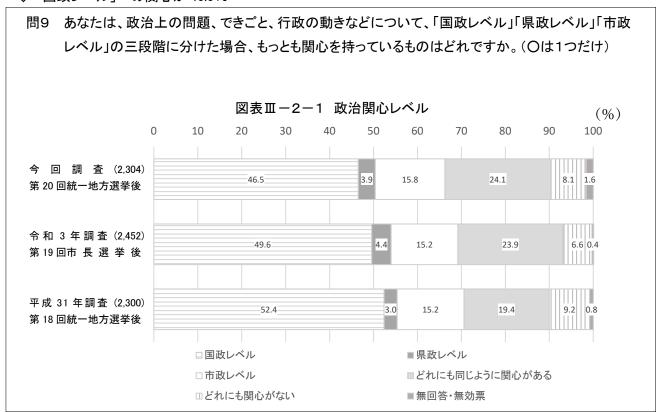
居住年数別にみると、『関心がある(計)』は、居住年数が「5年未満」以外は7割近く、「5年未満」のみ57.5%と6割を下回っている。(図表III-1-3)

投票参加別にみると、『関心がある(計)』は、「投票した」(78.0%)の方が「投票しなかった」(48.7%) より 29.3 ポイント高くなっている。(図表 $\mathbf{III}-1-3$)



2 政治関心レベル

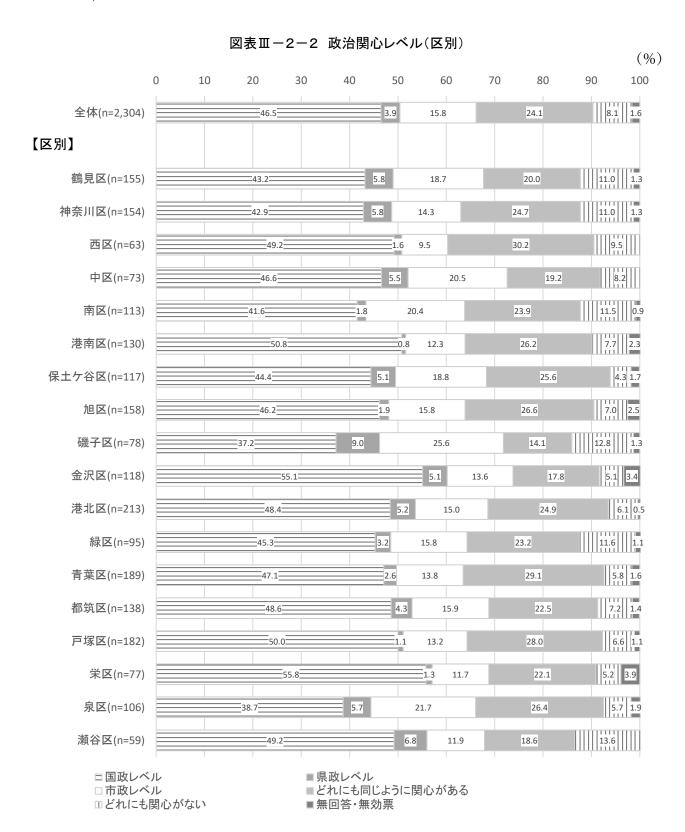
◇「国政レベル」への関心が 46.5%



政治上の問題、できごと、行政の動きなど、どのレベルに最も関心を持っているかについて聞いたところ、「国政レベル」が 46.5%で最も多く、次いで「市政レベル」(15.8%)、「県政レベル」(3.9%)の順となっている。また、「どれにも同じように関心がある」が 24.1%となっている。

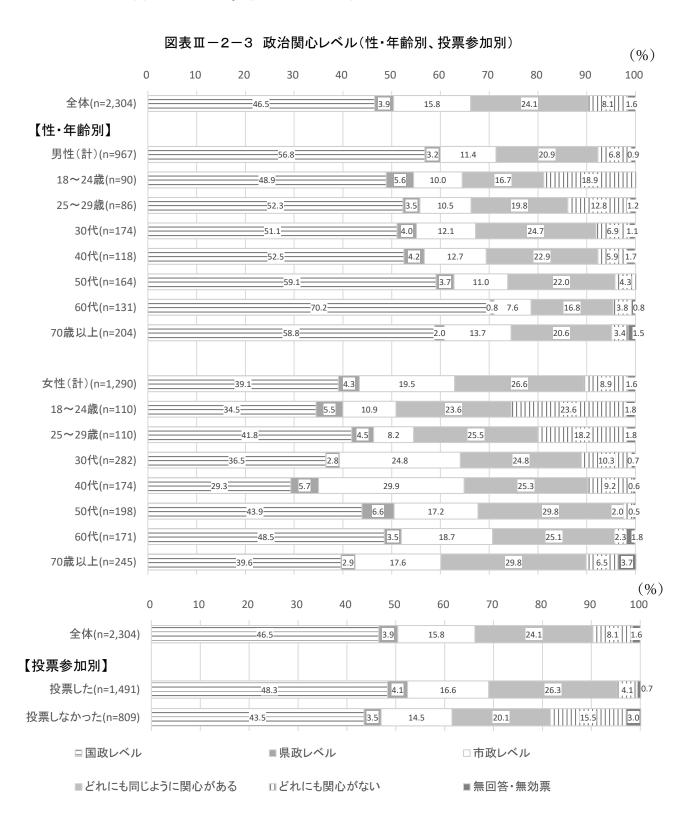
平成 31 年調査 (第 18 回 統一地方選挙後) 及び令和 3 年調査 (第 19 回 市長選挙後) と比較すると、「国政レベル」で減少している傾向が見られる。(図 $\mathbf{III}-2-1$)

区別にみると、「国政レベル」は「栄区」が 55.8%と最も多く、「金沢区」(55.1%)、「港南区」(50.8%) と続いている。「市政レベル」は「西区」(9.5%) のみ 1 割を下回っている。「どれにも同じように関心がある」は「西区」が 30.2%と最も多く、「青葉区」(29.1%)、「戸塚区」(28.0%) と続いている。(図表 III-2-2)



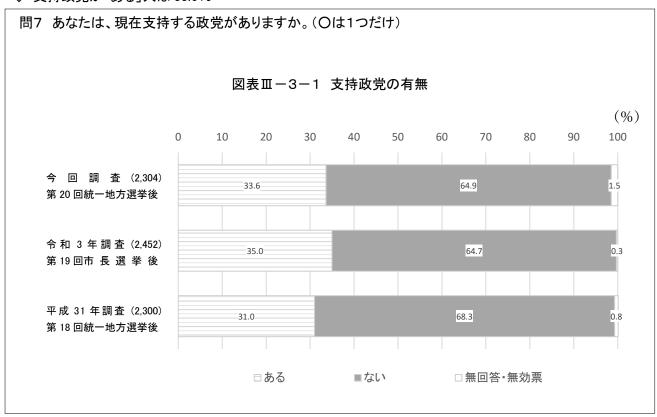
性・年齢別にみると、「国政レベル」は『男性(計)』(56.8%)の方が『女性(計)』(39.1%)より17.7 ポイント高くなっている。(図 $\mathbf{III}-2-3$)

投票参加別にみると、「どれにも関心がない」は「投票しなかった」(15.5%)の方が「投票した」(4.1%) より 11.4 ポイント高くなっている。(図表III-2-3)



3 支持政党

◇ 支持政党が「ある」人は 33.6%

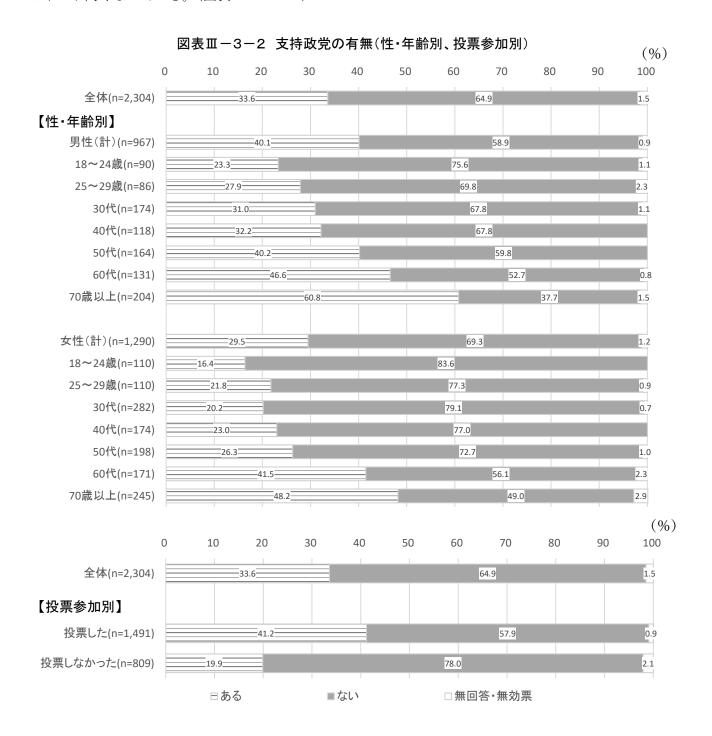


支持政党の有無を聞いたところ、「ある」が33.6%、「ない」が64.9%となっている。

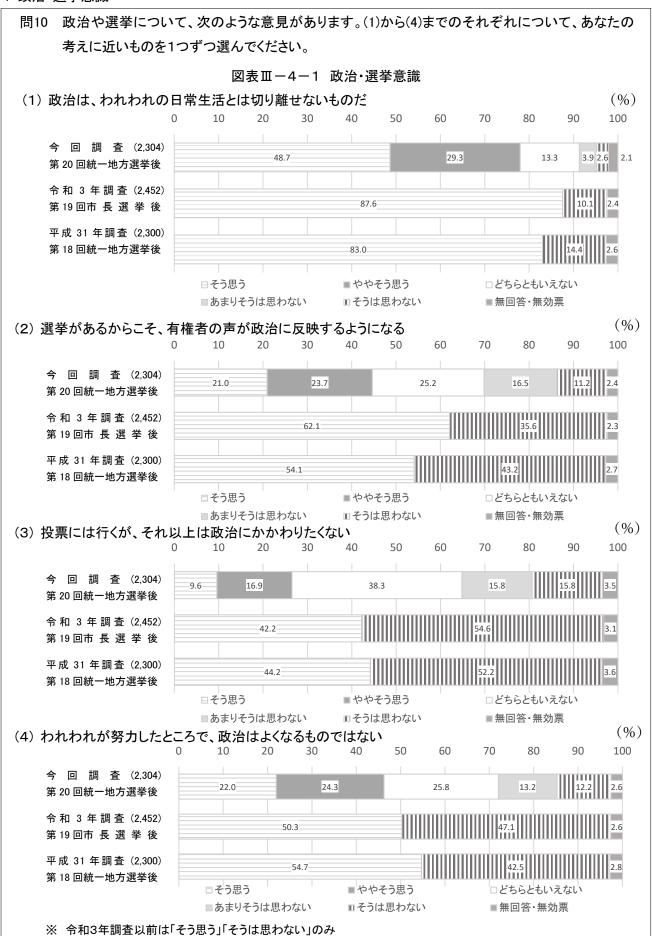
令和 3 年調査 (第 19 回 市長選挙後) と比較すると、「ある」 (33.6%) は、前回 (35.0%) より 1.4 ポイント減少している。 (図 \mathbf{III} - 3 - 1)

性・年齢別にみると、「ある」は『男性(計)』(40.1%)の方が、『女性(計)』(29.5%)より 10.6ポイント高く、また男女ともおおむね高い年代ほど割合が高くなる傾向にあり、70歳以上で男性が 60.8%、女性が 48.2%となった。(図表III-3-2)

投票参加別にみると、「ある」は「投票した」(41.2%)の方が、「投票しなかった」(19.9%)より 21.3 ポイント高くなっている。(図表 \mathbf{II} -3-2)



4 政治·選挙意識



政治・選挙に関する4つの意見について聞いた。

(1) 政治は、われわれの日常生活とは切り離せないものだ

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う(計)』が 78.0%、「そうは思わない」と「あまりそうは思わない」を合わせた『そう思わない(計)』が 6.5%になっている。

令和 3 年調査 (第 19 回 市長選挙後) と比較すると、『そう思う (計)』は 9.6 ポイント減少している。(図表 $\mathbf{III}-4-1$)

性・年齢別にみると、『そう思う (計)』は、女性の 70 歳以上が最も低く、64.0%になっている。(図表III-4-2)

投票参加別にみると、『そう思う (計)』は、「投票した」人 (84.1%) の方が「投票しなかった」人 (67.0%) より、17.1 ポイント高くなっている。(図表 \mathbf{III} -4-2)

(性・年齢別、投票参加別) (%) 0.9 4.4 2.2 3.4 3.7 100 5.6 3.2 10.6 4.7 1.7 111 2.0 1.2 2.8 2.5 111 2.6 4.2 4.6 5.5 4.6 6.7 2.9 3.5 90 5.7 4.7 9.3 10.2 10.0 9.9 7.9 10.7 10.3 12.8 10.9 13.3 9.8 15.9 14.5 19.3 11.6 80 20.8 17.6 15.2 70 25.4 28.6 29.9 32.8 34.8 32.8 29.3 20.5 29.3 40.0 42.2 29.0 60 38.4 31.6 30.7 40 64.7 30 57.6 55.5 54.4 51.7 51.8 50.6 47.6 50.0 48.7 46.8 45.4 20 39.5 36.3 32.7 10 投 投 全 男 18 25 30 40 50 60 70 女 18 25 30 40 50 60 70 票 性 性 し S s 歳 歳 以 빘 24 29 24 29 か 計 体 歳 代 代 代 代 代 代 代 代 た た (967) (90) (86) (174) (118) (164) (131) (204) (1,290) (110) (110) (282) (174) (198) (171) (245) (2.304)(1,491) (809)

図表Ⅲ-4-2「政治は、われわれの日常生活とは切り離せないものだ」

旦そう思う ■ややそう思う □どちらともいえない ■あまりそうは思わない □そうは思わない ■無回答・無効票

(2) 選挙があるからこそ、有権者の声が政治に反映するようになる

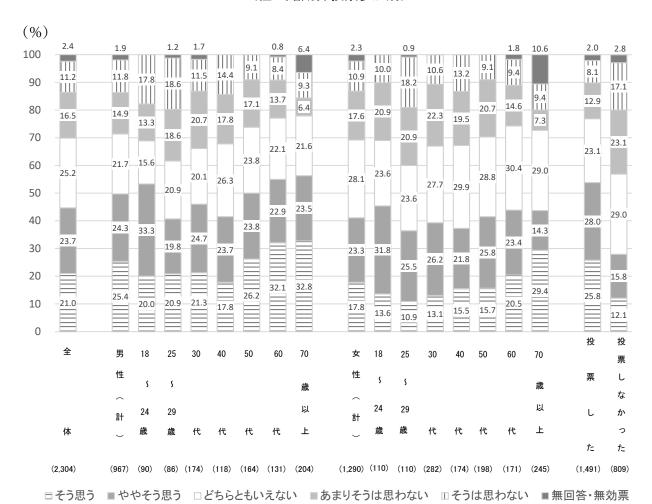
「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う(計)』が 44.7%、「そうは思わない」と「あまりそうは思わない」を合わせた『そう思わない(計)』が 27.7%になっている。

令和3年調査(第19回 市長選挙後)と比較すると、『そう思う(計)』は17.4 ポイント減少している。(図表 \mathbf{III} -4 -1)

性・年齢別にみると、『そう思う(計)』は、女性の25~29歳が最も低く、36.4%になっている。(図表Ⅲ-4-3)

投票参加別にみると、『そう思う (計)』は、「投票した」人 (53.8%) の方が「投票しなかった」人 (27.9%) より、25.9 ポイント高くなっている。(図表 \mathbf{III} -4-3)

図表Ⅲ-4-3 「選挙があるからこそ、有権者の声が政治に反映するようになる」 (性・年齢別、投票参加別)



(3) 投票には行くが、それ以上は政治にかかわりたくない

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う (計)』が 26.5%、「そうは思わない」と 「あまりそうは思わない」を合わせた『そう思わない(計)』が31.6%になっている。

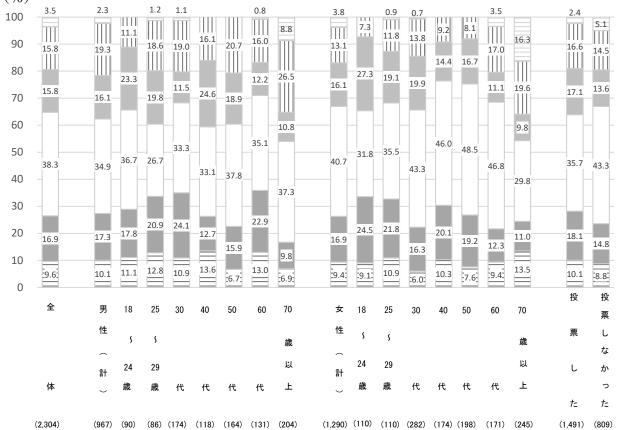
令和3年調査(第19回 市長選挙後)と比較すると、『そう思う(計)』は15.7ポイント減少して いる。(図表 $\mathbf{II} - 4 - 1$)

性・年齢別にみると、『そう思う(計)』は、男性の70歳以上が最も低く、16.7%になっている。(図 表Ⅲ-4-4)

投票参加別にみると、『そう思う(計)』は、「投票した」人(28.2%)の方が「投票しなかった」人(23.6%) より、4.6 ポイント高くなっている。(図表 \mathbf{II} -4-4)

図表Ⅲ-4-4「投票には行くが、それ以上は政治にかかわりたくない」

(性・年齢別、投票参加別) (%)3.5 2.3 1.2 0.8 0.9 0.7 3.5 Ш 8.8 7.3 Ш 11.1 13.8 90 20.7



□そう思う ■ややそう思う □どちらともいえない ■あまりそうは思わない □そうは思わない □無回答・無効票

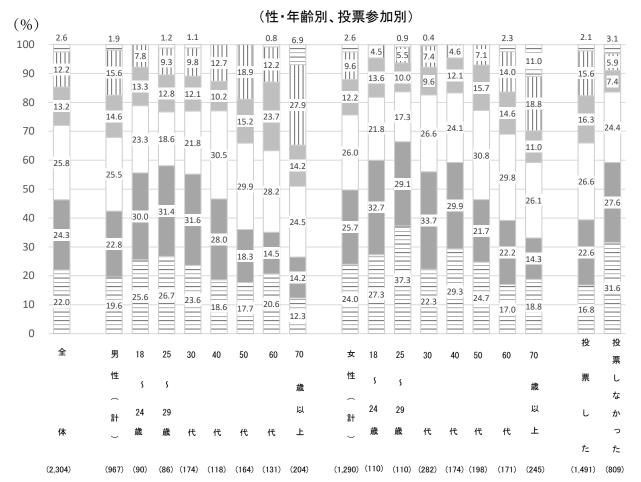
(4) われわれが努力したところで、政治はよくなるものではない

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う(計)』が 46.3%、「そうは思わない」と「あまりそうは思わない」を合わせた『そう思わない(計)』が 25.4%になっている。

令和3年調査(第19回 市長選挙後)と比較すると、『そう思う(計)』は4.0 ポイント減少している。(図表III-4-1)

性・年齢別にみると、『そう思う (計)』は、男性の 70 歳以上が最も低く、26.5%になっている。(図表III-4-5)

投票参加別にみると、『そう思う(計)』は、「投票した」人(39.4%)の方が「投票しなかった」人(59.2%)より、19.8 ポイント低くなっている。(図表 \mathbf{III} - 4 - 5)



図表皿-4-5「われわれが努力したところで、政治はよくなるものではない」

日そう思う ■ややそう思う □どちらともいえない ■あまりそうは思わない □そうは思わない 日無回答・無効票